



## 2018年度秋学期

## 授業改善のための「学生による授業評価」アンケート実施報告

授業改善のための「学生による授業評価」の目的は、授業に対する学生の率直な意見を聞き、学生と教員が協力して「わかりやすく質の高い授業」を作りあげ、教育改革(カリキュラム改革)等を進めていくことにあります。さらに、学生の学習活動に対する自覚と向上を促し、担当教員においては学生の授業への取り組みの結果を受けて、より良い授業とするための検討材料を提供することを目指しています。

本学における学生による授業評価の取り組みは、2002年度秋学期から全学的に実施され、2013年度からは担当教員が学生の学習実態を把握し、授業の問題点を抽出して授業にフィードバックできるよう改訂を行いました。

### \* 実施状況 \*

実施期間：12月3日(月)～12月15日(土)

実施率：実施対象科目 790科目

実施科目 752科目 (実施率95.2%)

回答率：45.0% (回答者数/対象科目履修者数)

所見提出率：64.5%

### ● 集計結果の公開

科目毎の授業評価をクロス集計した結果を、本学ホームページで公開しています。

(詳細集計は学内からのみアクセス可能)

アンケート結果公開URL：<http://www.andrew.ac.jp/info/fd/questionnaire.html>

集計結果は「学生による授業評価報告」としてホームページ上に掲載するとともに冊子体にまとめ、図書館等に備え学生の自由な閲覧に供しています。

## 2018年度全学FD推進委員会の主な取り組み

### ● 退学防止の取り組みの検討

大学の最重要課題としている「退学防止の取り組み」の一環として、当委員会では授業見学を実施しました。授業の魅力作りのため、授業見学を実施した授業の取り組みをFD NEWSにて紹介いたしました。

### ● 合理的配慮についての検討

配慮を要する学生への合理的配慮について、ボランティア活動支援室と協力し、全学FD研修会を2回に渡って実施しました。

### ● SA・TA制度申し合わせ事項改訂

昨年度から継続審議となっていた、共通教育機構講師のSA・TA制度利用について、SA制度申し合わせ事項改訂を行いました。この改訂により学部からだけでなく、共通教育機構からのSA利用申請が可能となりました。

## 2018年度全学FD推進委員会メンバー紹介

【委員長】小池誠(副学長)

【委員】田代昌孝(経済学部)、金澤ますみ(社会学部)、岳理恵(経営学部)、尾鍋智子(国際教養学部)、早川のぞみ(法学部・春)、花元 彩(法学部・秋)、井田大輔(共通教育機構選出、経済学部)、竹島亮輔(教務課長)

【事務局】延康之(学長室課長)、東裕(学長室)、平井沙恵(学長室)

発行日 2019年3月27日

発行 桃山学院大学 全学FD推進委員会 事務局  
〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1  
電話: 0725(54)3131  
FAX: 0725(54)3203  
電子メール: [zfd-momo@andrew.ac.jp](mailto:zfd-momo@andrew.ac.jp)